

保証四季報

2018年

a quarterly information magazine



号



奈良県 桜井市／総本山 長谷寺「牡丹」



企業とともに未来を拓く



奈良県信用保証協会

Contents

- 会長挨拶 2
- お知らせ 3
- 保証動向・金融機関別保証状況 4
制度別保証状況・業種別保証状況
- 金融機関紹介／南都銀行 8
- ほしよれば 10
年末特別保証・年末特別保証一括（ランキング）
ビジネスフェアへ出展いたしました
ビジネスフェアへの出展および、催し物をお知らせいたします
金融機関向け信用保証業務基礎講座の開催について
協会のイベント
- 市町村紹介／桜井市 14



年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会

会長 松谷 幸和

平成30年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本経済の状況は、雇用環境の改善による所得の増加や消費の緩やかな持ち直しが見られ、多くの地域で倒産件数が減少するなど景気回復が地域経済にも波及しています。これにより、中小企業の景況感は持ち直しの動きが広がりつつありますが、アジア新興国等の状況が不透明な部分もあり予断を許さない状況にあります。

又、奈良県においても、住宅着工の減少といった一部に弱さも見られるものの、県内個人消費の増加も見られ他の地域と同様に景況感の持ち直しの気配が感じられます。

信用保証協会は中小企業者の皆様方が金融機関から事業資金等の融資を受けられる際、公的な保証人となって借入を円滑にする機関であり、「中小企業者の皆様方の良きパートナー、良き相談相手」として、経営の安定と発展に寄与し、厳しい経営環境の下で頑張っておられる皆様方を、お支えしていくことを目的としています。

具体的には、国・地方公共団体の施策に呼応し金融機関や関係機関と連携した創業・経営支援及び事業再生など、中小企業者の皆様方の活力向上を促進する取り組みを推進しています。

更には、昨年の中小企業信用保険法等の改正をうけ、より一層中小企業の資金需要にきめ細かく対応すべく、「創業関連保証の限度額の引上げにより、創業者の事業拡大のチャンスに貢献する」、「小規模事業者の資金ニーズ対応の為の限度額の拡大」、「経営支援の取り組みを協会主要業務の一つに位置付ける」といった取り組みを新年度から本格的に実施します。

当協会では「企業とともに未来を拓く」をキャッチフレーズに掲げており、特に、中小企業者の皆様方の実情に応じた支援を行って参ります。

今後とも、地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって更なる飛躍の年となりますことを祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

中小企業信用保険法・信用保証協会法の一部改正について

「中小企業の経営の改善発達を促進するための中小企業信用保険法等の一部を改正する法律」が平成29年6月14日に公布されました。

法律改正の概要は、信用補完制度を通じて、中小企業の経営改善・生産性向上（経営の改善発達）を促進するため、新たなセーフティネットとして危機関連保証の創設や小規模事業者等への支援拡充を行うとともに、信用保証協会と金融機関の連携による中小企業の経営の改善発達の支援の強化等の所要の措置を講じるものとなっています。

■法律改正の概要

1 中小企業信用保険法の一部改正

●大規模な経済危機、災害等により信用の収縮が生じた際のセーフティネット保証の機能強化

大規模な経済危機、災害等の事態に際して、予め適用期限を区切って迅速に発動できる新たなセーフティネットとして危機関連保証を創設（従来の保証限度額とは別枠で最大2億8,000万円の保証を実施）。

※保証割合は100%保証

●小規模事業者への支援拡充

小規模事業者の持続的発展を支えるため、特別小口保険の付保限度額を拡充（1,250万円→2,000万円）

※保証割合は100%保証を維持

2 創業・事業承継についての中小企業信用保険に関する法律の一部改正

●創業チャレンジを促すべく、創業関連保証の付保限度額を拡充（1,000万円→2,000万円）。

※保証割合は100%保証を維持。（産業競争力強化法の一部改正）

●事業承継を一層促進するため、法の認定を受けた中小企業の代表者個人が承継時に必要とする資金（株式取得資金等）を信用保険の対象とする。（中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律の一部改正）

3 信用保証協会法の一部改正

●信用保証協会と金融機関の連携等

信用保証協会の業務に中小企業に対する経営支援を追加するとともに、業務の運営にあたっては信用保証協会と金融機関が連携する旨を規定。

※上記を踏まえ、以下の措置を実施

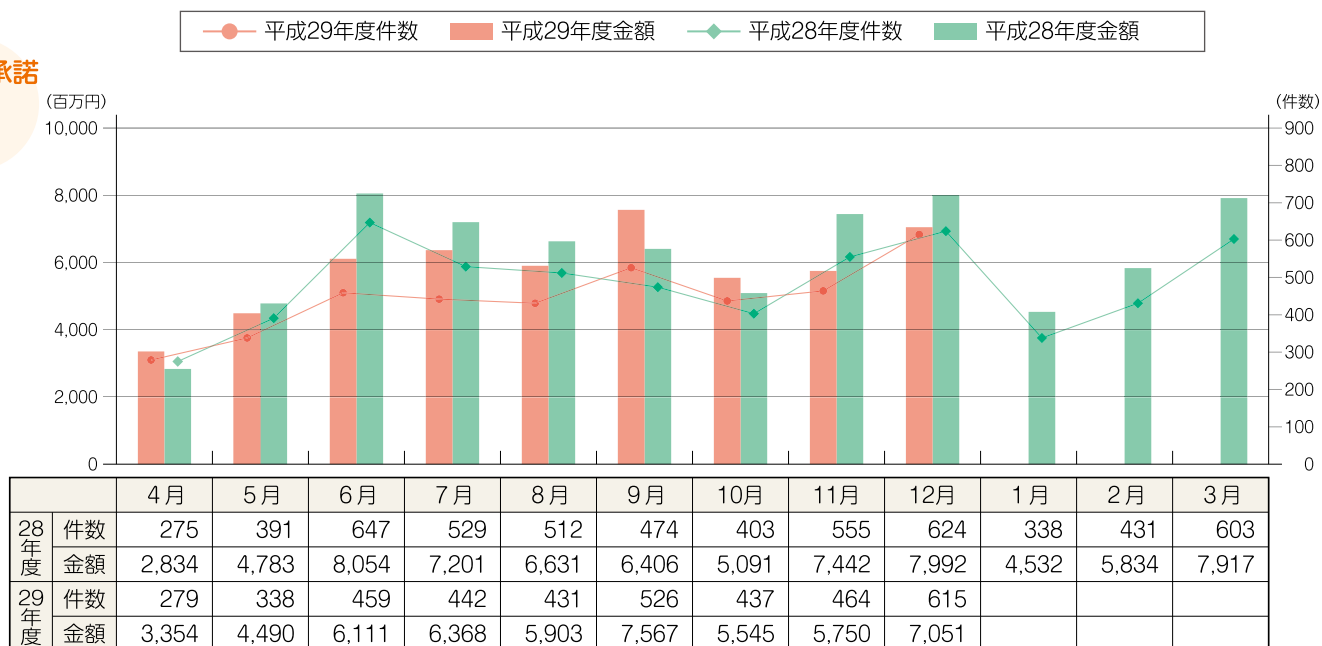
- ・金融機関による信用保証の付かない融資（「プロパー融資」）を確保することが、その中小企業に対する金融機関の積極的な支援姿勢に直結することから、信用保証協会が、金融機関の「プロパー融資」の状況や経営支援の方針等を確認しながら保証を実施することにより、「保証付き融資」と「プロパー融資」を適切に組み合わせるリスク分担を行う。
- ・既存のセーフティネット保証制度のうち不況業種に対するもの（5号）については、金融機関がより前面に立って経営改善や事業転換等が促されるよう、その保証割合（現行100%）については80%とする。

●信用保証協会における出資ファンドの対象拡大

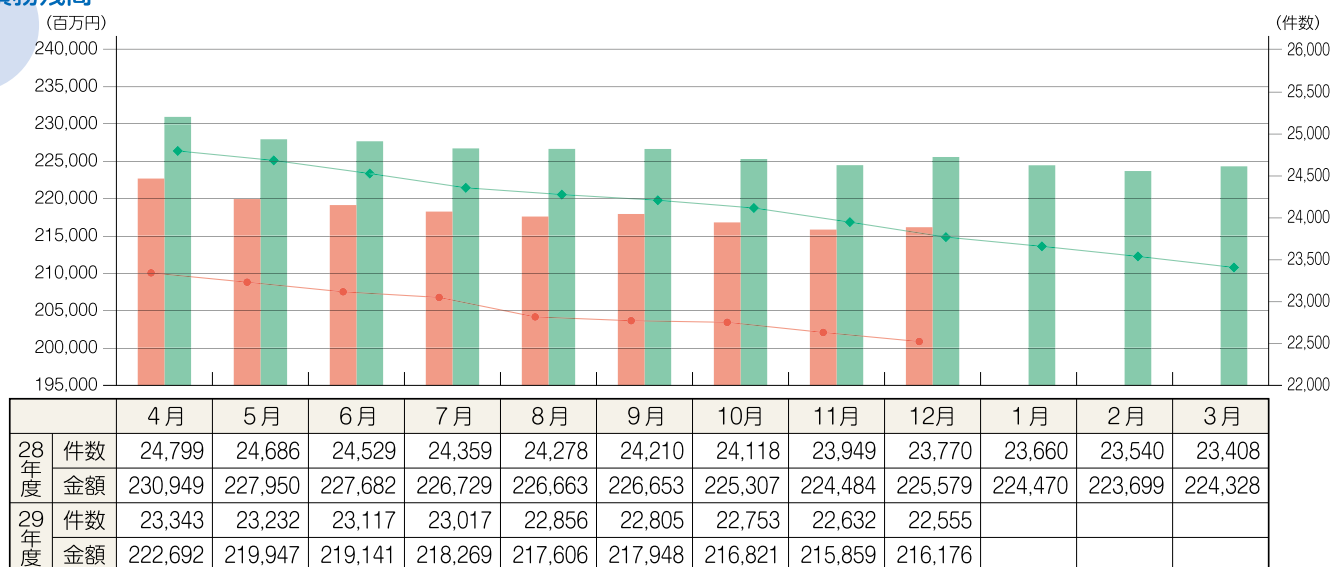
信用保証協会が地方創生に一層の貢献を果たすべく、事業再生ファンドのみならず、創業や中小企業の経営改善を支援することを目的とするファンドへの出資を新たに可能とする。

保証動向

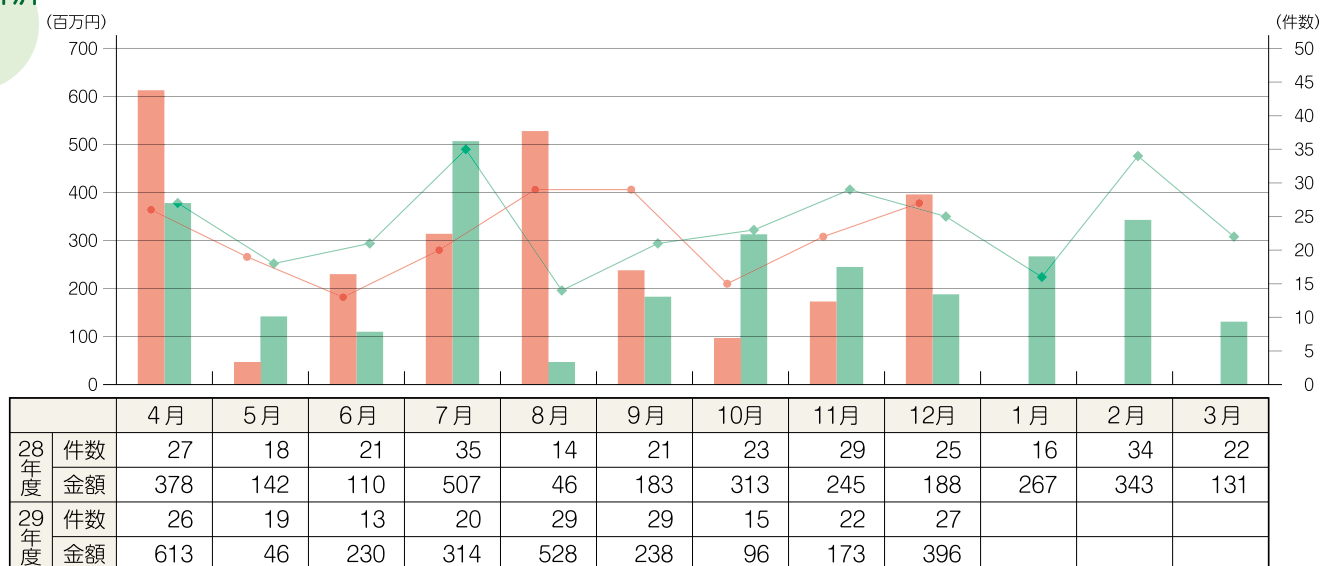
保証承諾



保証債務残高



代位弁済



平成29年度累計（平成29年4月～12月）

（単位：千円）

	保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
りそな銀行	85	2,137,000	68.5	750	12,065,652	92.8	10	127,415	186.6
三井住友銀行	21	807,000	104.0	182	3,339,132	108.3	1	2,626	—
三菱東京ＵＦＪ銀行	16	344,783	49.3	186	2,848,364	83.9	7	193,890	1,563.6
みずほ銀行	2	14,742	18.9	43	526,824	71.2	0	0	—
都市銀行	124	3,303,525	70.7	1,161	18,779,972	92.9	18	323,932	242.8
南都銀行	1,975	27,321,399	81.3	12,536	126,198,511	93.0	120	1,923,917	122.4
京都銀行	92	1,394,700	117.9	396	3,959,329	97.9	0	0	—
紀陽銀行	30	422,800	69.2	215	2,308,833	89.8	3	4,861	39.3
近畿大阪銀行	17	479,100	127.0	82	1,440,690	123.1	0	0	—
百五銀行	2	25,000	—	6	60,924	98.1	0	0	—
地方銀行	2,116	29,642,999	82.9	13,235	133,968,286	93.3	123	1,928,777	112.8
中京銀行	26	613,000	79.2	186	2,652,813	90.7	10	85,848	8,578.1
第三銀行	21	376,500	110.4	136	1,175,671	99.7	0	0	—
関西アーバン銀行	7	109,800	192.3	41	468,448	96.0	0	0	—
第二地方銀行	54	1,099,300	93.8	363	4,296,932	93.5	10	85,848	770.1
大和信用金庫	736	6,742,660	110.9	3,493	24,056,041	98.3	26	170,857	260.8
奈良中央信用金庫	681	7,948,056	132.1	3,017	23,090,536	110.8	17	68,186	78.8
奈良信用金庫	238	2,816,278	140.6	1,077	9,828,299	103.1	6	56,489	53.5
大阪シティ信用金庫	9	255,000	115.9	29	619,817	95.9	0	0	—
京都中央信用金庫	12	96,500	31.8	41	268,220	92.6	0	0	—
新宮信用金庫	7	105,000	291.7	26	237,780	115.0	0	0	—
北伊勢上野信用金庫	1	1,000	16.7	6	50,032	86.8	0	0	—
信用金庫	1,684	17,964,494	122.5	7,689	58,150,723	103.7	49	295,532	114.7
近畿産業信用組合	5	22,000	200.0	31	122,397	69.0	0	0	—
信用組合	5	22,000	200.0	31	122,397	69.0	0	0	—
商工組合中央金庫	8	105,760	75.5	76	858,042	90.8	0	0	—
政府系金融機関	8	105,760	75.5	76	858,042	90.8	0	0	—
合計	3,991	52,138,078	92.4	22,555	216,176,353	95.8	200	2,634,089	124.7



制度別保証状況

平成29年度累計（平成29年4月～12月）

（単位：千円）

保 証 制 度 名		保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
		件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
協 会 制 度	一般	1,259	23,487,530	99.6	5,741	71,391,123	109.0	40	475,307	106.8
	夏季特別	295	1,681,500	43.6	1,216	4,900,105	82.0	4	16,360	131.9
	夏季特別（一括）	20	119,000	—	12	81,000	—	0	0	—
	年末特別	474	2,622,842	90.5	1,270	5,770,934	118.2	5	26,735	168.9
	年末特別（一括）	58	398,000	430.3	53	353,917	473.5	0	0	—
	フレッシュ15	59	279,700	94.1	110	461,504	168.4	1	2,836	—
	集約ローン	44	1,179,300	79.4	87	2,407,611	331.0	1	8,352	—
	長期経営資金	2	116,000	156.8	51	1,486,790	94.7	0	0	—
	当座貸越	21	390,000	67.5	112	1,901,606	92.8	1	22,438	—
	アドバンス当貸	43	1,155,000	122.2	87	2,685,000	127.9	0	0	—
	カードローン	53	332,500	117.1	151	765,395	92.1	1	1,106	28.7
	リトルカード	74	219,000	75.9	295	702,490	156.4	1	1,981	—
	経営安定関連（セーフティネット）	62	2,427,500	54.7	2,176	35,428,023	79.1	34	853,159	175.2
	創業関連	14	60,500	75.1	76	239,987	95.2	0	0	—
	特定社債	28	1,776,000	341.5	56	3,026,320	228.8	0	0	—
	流動資産担保融資	1	92,000	82.1	3	218,333	90.1	0	0	—
	経営力強化保証	3	50,500	64.4	42	715,533	93.8	0	0	—
	改善サポート	6	206,000	73.0	57	1,638,368	98.8	0	0	—
	経営力向上関連	3	98,500	—	2	16,690	—	0	0	—
	全国小口	75	254,700	67.1	463	910,150	84.1	8	19,939	939.7
県 制 度	無担保パワフル保証	109	3,832,000	65.9	983	21,064,453	89.4	5	165,560	130.7
	タイアップ50	28	729,500	64.3	217	3,394,898	97.0	0	0	—
	デラックス100	64	1,669,000	122.7	139	3,879,000	380.3	0	0	—
	求償権消滅	1	40,000	—	1	37,999	—	0	0	—
	無保険	1	8,500	—	5	32,018	111.3	0	0	—
	合計	2,797	43,225,072	88.6	13,405	163,509,247	96.5	101	1,593,773	135.9
	経営強化	194	2,068,020	88.6	1,231	6,696,773	89.2	10	106,112	95.3
	小規模企業者支援資金	38	119,500	120.5	151	326,344	112.0	1	958	17.8
	地域産業振興	21	160,200	72.9	224	1,154,249	81.0	4	18,072	32.2
	経営環境変化・災害対策	1	12,000	80.0	154	1,258,056	65.5	8	77,777	124.7
	セーフティネット	7	120,000	52.7	125	961,185	84.9	3	19,806	37.7
	経営改善支援資金	1	4,500	—	4	16,303	97.2	0	0	—
	改善サポート	1	40,000	74.1	11	291,286	116.0	0	0	—
	創業支援	57	279,470	121.1	254	839,463	114.5	2	5,256	22.1
	チャレンジ応援資金	59	1,054,166	288.0	196	2,484,250	148.5	0	0	—
	企業立地促進	19	1,406,000	372.0	51	3,418,141	248.3	0	0	—
	職場環境整備・新卒採用支援	1	3,000	15.0	4	44,435	85.4	0	0	—
	新エネルギー等対策資金	7	76,300	38.8	69	941,539	104.4	0	0	—
	既存事業者による宿泊施設開業支援	2	160,000	72.1	15	441,668	154.1	0	0	—
	宿泊施設増改築・設備整備支援	3	91,000	48.7	34	774,753	105.7	0	0	—
	合計	411	5,594,156	123.0	2,523	19,648,445	92.8	28	227,981	81.6
市 町 村 制 度	奈良市	227	1,071,300	112.9	1,110	2,921,301	89.7	6	24,321	120.2
	大和高田市	80	432,200	89.1	478	1,440,126	93.1	3	10,112	101.2
	大和郡山市	30	120,720	109.3	107	242,323	92.7	0	0	—
	天理市	48	179,200	85.0	239	523,532	102.1	2	7,277	2077.5
	橿原市	144	491,140	107.1	681	1,468,276	90.0	5	17,645	234.8
	桜井市	37	174,500	98.4	220	503,867	86.7	3	5,502	220.2
	五條市	5	8,000	200.0	12	12,081	109.8	0	0	—
	御所市	8	21,000	350.0	15	33,392	122.6	0	0	—
	生駒市	43	254,700	113.1	271	992,968	96.6	1	2,608	35.3
	香芝市	59	199,320	122.9	249	542,242	95.9	2	6,737	277.1
	葛城市	20	69,500	86.9	121	229,376	95.1	1	855	—
	宇陀市	20	55,500	201.1	87	136,919	100.7	0	0	—
	田原本町	42	159,670	79.8	162	443,786	93.9	1	103	20.6
	平群町	2	7,000	—	3	3,802	34.1	0	0	—
	吉野町	10	36,600	209.1	72	128,802	93.7	0	0	—
	明日香村	8	38,500	1040.5	33	75,280	114.1	0	0	—
	合計	783	3,318,850	106.4	3,860	9,698,073	92.4	24	75,159	133.1

※当年度中に保証利用のない制度については表示を省略しています。

業種別保証状況

平成29年度累計（平成29年4月～12月）

（単位：千円）

業 種 名		保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
		件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
製造業	ゴム・プラスチック工業	88	1,959,000	108.7	578	9,136,899	96.9	0	0	－
	ゴム製品製造業	25	281,500	86.3	105	1,190,013	82.5	0	0	－
	その他の工業	150	1,570,500	98.3	754	5,449,259	102.0	13	65,909	121.9
	ソフトウェア業	14	71,000	55.6	70	360,649	80.2	3	45,345	－
	化学工業	9	206,200	67.2	106	2,058,565	116.8	0	0	－
	家具・建具工業	30	243,300	94.7	164	1,467,848	84.9	1	17,178	－
	機械工業	53	867,800	79.1	345	4,284,452	84.8	0	0	－
	金属工業	74	1,509,716	135.5	476	6,605,135	100.2	0	0	－
	紙工業	12	176,183	55.7	95	1,154,770	83.3	0	0	－
	車両工業	16	491,000	284.1	61	1,056,528	113.7	0	0	－
	情報処理サービス業	1	20,000	400.0	6	59,617	124.1	0	0	－
	食料品工業	58	997,300	109.7	385	5,563,742	89.8	1	64,428	196.5
	製版・製本業	1	2,500	27.8	13	40,302	49.8	0	0	－
	繊維品工業	103	1,432,200	118.7	665	6,626,266	87.0	19	327,766	2,173.7
	船舶工業	0	0	－	2	7,023	71.2	0	0	－
	電気機器工業	13	167,000	48.2	101	1,595,469	83.1	0	0	－
	農林漁業	1	3,000	50.0	4	10,098	133.7	0	0	－
	皮革工業	10	276,000	283.1	52	830,421	95.4	0	0	－
	木材・木製品工業	70	900,400	90.7	448	4,938,906	82.4	7	319,267	388.3
	窯業	14	259,298	112.5	123	2,185,684	99.4	0	0	－
製造業 計		742	11,433,897	104.7	4,553	54,621,646	92.5	44	839,893	151.4
木材伐出業		13	74,200	125.4	67	448,988	94.0	0	0	－
建設業		989	13,582,299	92.5	5,451	50,989,757	97.9	37	490,229	81.5
卸売業		424	6,332,320	82.2	2,438	26,763,831	94.2	38	524,100	95.6
小売業		568	6,181,420	82.5	3,164	26,051,695	97.1	42	487,098	209.1
飲食店		213	1,500,950	120.0	1,075	5,411,972	93.9	14	36,353	72.6
不動産業		160	2,329,212	179.5	794	7,304,562	107.6	1	4,877	－
運送業		145	3,336,610	99.1	854	13,340,431	101.3	4	28,928	163.3
物品預り・駐車場業		0	0	－	13	75,182	88.1	0	0	－
電気・ガス・熱供給・水道業		6	29,800	30.6	35	298,712	88.6	0	0	－
印刷業		22	422,400	77.3	171	2,058,429	88.8	3	54,424	707.1
出版業		0	0	－	13	90,309	40.6	0	0	－
サービス業	その他のサービス業	1	9,000	－	5	25,109	181.3	0	0	－
	その他の運輸サービス業	11	364,000	125.1	46	881,700	103.1	0	0	－
	その他の技術サービス業	48	590,000	62.7	265	1,749,382	94.0	0	0	－
	その他の事業サービス業	53	508,200	82.0	305	1,942,644	96.7	3	8,578	3,901.0
	その他の生活関連サービス業	42	319,300	64.5	247	1,744,030	91.1	3	38,271	6,433.4
	医療・福祉業	186	1,841,600	83.7	1,032	8,091,233	101.6	0	0	－
	映画・娯楽業	9	127,000	80.9	68	622,129	75.4	0	0	－
	教育・学習支援業	36	275,600	124.1	161	767,416	104.7	0	0	－
	広告業	15	187,500	174.9	64	378,528	108.5	0	0	－
	宿泊業	17	186,800	46.1	194	2,721,229	99.4	0	0	－
	情報通信サービス業	5	23,100	109.0	26	76,470	101.9	0	0	－
	職業紹介・労働者派遣業	7	175,000	65.3	32	475,887	111.2	0	0	－
	専門サービス業	75	267,600	92.5	332	1,034,793	88.6	1	282	－
	洗濯・理美容・浴場業	116	639,670	73.7	583	2,847,987	96.1	4	64,135	－
	廃棄物処理業	36	802,100	51.5	238	3,104,930	94.6	6	56,920	－
	物品賃貸業	22	402,500	140.2	123	1,165,953	96.6	0	0	－
	放送業	0	0	－	1	11,312	69.4	0	0	－
	旅行業	7	39,000	42.2	37	165,560	93.9	0	0	－
サービス業 計		686	6,757,970	76.6	3,759	27,806,289	97.3	17	168,186	229.8
保険媒介代理業		10	38,500	89.5	56	165,024	103.0	0	0	－
郵便業		0	0	－	2	1,625	71.1	0	0	－
通信業		0	0	－	4	20,107	83.5	0	0	－
インターネット附随サービス業		6	39,000	487.5	21	125,046	137.3	0	0	－
合計		3,991	52,138,078	92.4	22,555	216,176,353	96.1	200	2,634,089	124.7

株式会社南都銀行

南支店



南支店エリア について

当店は、奈良市内の南側地域を営業エリアとしており、エリア内北部にはJR奈良再開発地区があり、近年は住宅・賃貸住宅が整備されています。また、エリア西側の大安寺・八条地区には、奈良県を南北に縦断する京奈和自動車道のインターチェンジ設置及びJR関西本線の新駅整備が決定されており、奈良市内の交通面での拠点として、また国際文化観光都市として更なる発展を目指す奈良市の玄関口として、今後更なる発展が見込まれる地域となっています。

支店の方針・特徴



支店長
青木俊也氏

当店は、JR奈良駅南方の旧24号線沿いに位置しており、奈良市内南部の広範囲を営業エリアとしています。昭和21年6月に当行本店の「南出張所」として開設し、昭和26年1月に支店昇格。昭和54年6月以降、現在地に営業しており、昨年には開設70周年を迎えました。

中小企業さまに対しては、当行が掲げる「活力創造銀行」として優れた金融機能・コンサルティング機能を発揮すると共に、支店長のモットーである『プロ意識を高めスピード感のある考動』をもとに、最適なサービスをスピーディーに提供すべく日々研鑽に励みつつ活動を展開しております。

保証協会付保融資については、お客様のニーズにマッチした保証制度を提案し成約に繋げた結果、前年度は協力店舗表彰を受賞させていただきました。今後も引き続き支店一丸となり業績向上に取り組んで参ります。



行員紹介

当店の営業推進を担う得意先担当グループのメンバーを紹介します。『サービスNo.1 B A N K』を目指し日々活動するメンバーは、法人担当者3名、個人ローン担当者1名、資産運用担当者2名、融資係2名です。渉外担当者はベテラン・中堅から若手までバランスのよい年齢構成となっており、先輩行員による長年の勤務経験をもとにした若手行員へのサポートや指導、またエネルギー豊かな若手行員の頑張りにより、お互いに切磋琢磨しつつ確実に成長しております。資産運用を担当する女性2名の渉外担当も推進活動の活性化に大いに貢献しており、得意先グループ全員が一丸となって支店全体のレベルアップに貢献しています。

今後も、地域経済の発展に貢献する金融機関として行員全員が刺激を与え合い、更なるレベルアップを図って参ります。また、地域中小企業の円滑な金融サービス提供による地域社会の発展・成長支援のためには、貴協会と強力に連携することが不可欠であり、今後も更なるご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

南支店プロフィール



ソラくん

©SOCKS/HIDEKI YOSHIOKA

南都銀行
イメージキャラクター

沿革

昭和21年6月20日
本店営業部南出張所として開設
昭和26年1月1日
支店昇格、南支店となる
昭和54年6月4日
現在地へ新築移転

住所

奈良市南京終町一丁目923-14

支店長

青木俊也

職員数

38名

男女比

男 11人
女 27人

平均勤続年数

13.8年

ほしよれぽ

■平成29年度「年末特別保証」「年末特別保証一括」実績報告 (平成29年12月末時点)

平成29年度「年末特別保証」「年末特別保証一括」につきまして、金融機関の皆さまには積極的に取り組みいただき誠にありがとうございました。中小企業・小規模事業者の年末の資金需要に対し、多数のご利用をいただきました。

今後とも引き続き保証付き融資の積極的な取り組み及び適正保証にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



取扱期間

平成29年10月2日～平成29年12月28日
(当協会申込受付分まで)



「年末特別保証」及び「年末特別保証一括」 上位保証承諾金額ランキング

【年末特別保証】

(単位：千円)

金融機関店舗名	保証承諾	
	件数	金額
大和信用金庫 桜井北支店	19	106,800
南都銀行 桜井支店	12	81,000
奈良中央信用金庫 南奈良支店	12	75,000
大和信用金庫 本店	16	71,700
南都銀行 御所支店	14	66,800
京都銀行 奈良支店	7	63,000
大和信用金庫 坊城支店	10	62,600
奈良中央信用金庫 結崎支店	8	57,600
奈良中央信用金庫 法隆寺支店	11	57,500
南都銀行 学園前支店	12	57,000

【年末特別保証一括】

(単位：千円)

金融機関店舗名	保証承諾	
	件数	金額
大和信用金庫 本店	12	85,000
大和信用金庫 天理支店	6	41,000
奈良中央信用金庫 本店	6	36,000
奈良中央信用金庫 香芝支店	5	31,000
南都銀行 紀寺支店	3	23,000
南都銀行 南生駒支店	2	17,000
南都銀行 高田本町支店	3	16,000
奈良中央信用金庫 法隆寺支店	3	15,000
奈良中央信用金庫 橿原支店	2	11,500

■ビジネスフェアへ出展いたしました

下記のビジネスフェアに共催企業として相談ブースを出展いたしました。

当協会職員が各種相談をお受けしたりパンフレットを配布するなど、保証制度や創業支援について積極的にPRしました。

各ビジネスフェアでは同時に、県内の地場製品の展示・販売などの多彩なイベントや、講演会・交流会が行われたこともあり、多数のご来場がありました。

今後もビジネスフェアや交流会に積極的に参加し、中小企業支援に取り組んでまいります。

ビジネスマッチなら 「かしはらビジネス商談会」

～地域の魅力発見フェア～

- 【主催】 橿原商工会議所、奈良県商工会連合会
- 【開催日】 平成29年10月18日(水)、19日(木)
- 【場所】 橿原神宮崇敬会館



「大和高田魅力産業創造フェア」

- 【主催】 大和高田商工会議所
大和高田魅力産業創造フェア実行委員会
- 【開催日】 平成29年11月17日(金)、18日(土)、19日(日)
- 【場所】 奈良県産業会館



■ビジネスフェアへの出展および、催し物をお知らせいたします

お知らせ

ナント「ものづくり元気企業マッチングフェア2018」へ出展いたします。

当協会からは相談ブースを出展し、職員が各種相談をお受けいたします。

【主 催】南都銀行

【開催日】平成30年3月1日(木) 10:00~17:00(予定)

【場 所】ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター(グランフロント大阪内)

お知らせ

「かしば産業展」に出展いたします。

当協会からは相談ブースを出展し、職員が各種相談をお受けいたします。
また当日は、香芝市内の各店舗の製品販売や飲食店の出店なども予定されています。
ぜひ、ご来場ください。

【主 催】かしば産業展実行委員会

【開催日】平成30年3月4日(日) 10:00~15:00(予定)

【場 所】香芝市ふたかみ文化センター

お知らせ

「第14回 全国ほんもの体験フォーラム in 奈良・飛鳥」が開催されます。

飛鳥ニューツーリズム協議会様より案内がありましたのでお知らせします。

「第14回 全国ほんもの体験フォーラムin奈良・飛鳥」が開催されます。

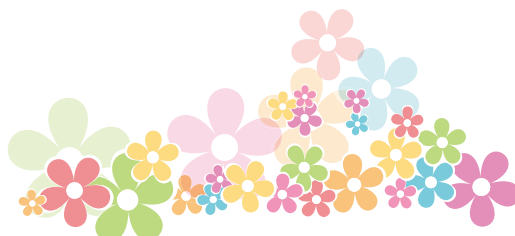
全国各地で体験型観光・民泊に取り組んでいる関係者が一堂に会し先進的な取り組みの情報収集等を通じ、今後の取り組みに生かすことを目的として開催されています。

【主 催】全国ほんもの体験フォーラム in 奈良・飛鳥
実行委員会

【開催日】平成30年3月24日(土)~26日(月)



詳しくはフォーラムホームページ(<http://honmono-taiken.com/>)をご覧ください



■金融機関向け信用保証業務基礎講座の開催について

第6回金融機関向け信用保証業務基礎講座を開催しました。本講座は金融機関の若手職員の方々に信用保証協会業務に対する基本的な事項について理解を深めていただき、今後の適正保証の推進及び業務の円滑化に繋げる目的で行われています。今年度は、奈良県と5行、4庫の金融機関から77名の方にご参加いただきました。

前半は保証協会のあらましや保証審査業務から期中管理、代位弁済業務についての説明を当協会職員が行い、後半は事例研究を2題取り組んでいただきました。参加者の方からは、「実際にあった案件を扱うことで、イメージがわき業務に活かせると思いました」「グループワークで自分の意見・考えとは異なった方法・制度選択を聞いたのでとても為になりました」「協会業務の基礎から学べて為になりました」等のご意見をいただきました。

業務ご多忙の中、多数の方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。

開催日

<北部地区> 平成29年11月14日（火） ホテルリガーレ春日野（奈良市）
<南部地区> 平成29年11月16日（木） 橿原オークホテル（橿原市）

内 容

- ・ 県制度の案内：奈良県地域産業課
- ・ 座学（協会のあらまし、信用保証取引と約定書、事故報告、代位弁済等）
- ・ 事例研究（保証審査業務の班別事例研究 2題）
- ・ 意見交換会等

事例研究における検討内容（一部）

- 「創業保証について」
- ・ 創業までの経緯について（事前相談）
- ・ 事業について（創業計画策定）
- ・ 申込について（制度の選択・申込受付・審査）
- ・ 必要書類・確認事項について

▼当協会 常勤理事による挨拶（北部）



▼班別討議の様子（北部）



▼班別討議の様子（南部）



▼発表の様子（南部）



当協会のイベント

● 緊急地震速報訓練を実施いたしました

10月30日(月)、当協会本店、高田支店及びサービサー奈良営業所において、緊急地震速報訓練を実施しました。ヘルメットを着用し、最寄りの机に潜る等、万一の地震の際の行動について再確認を行いました。また災害用食品を実際に調理し、試食会を行いました。



● 内部研修を実施いたしました

交通安全教室

10月13日(金)、奈良警察署 東氏を講師に交通安全教室を実施しました。

日頃、出張で公用車を使用することから、ルールを守った運転は当然のことながら、危険を予測した運転や時間に余裕をもった運転で、危険を回避する重要性を学びました。



メンタルヘルス研修

10月18日(水)、30(月)、奈良産業保健総合支援センター 平川美由紀氏を講師にメンタルヘルスについての研修を実施しました。

「職場のメンタルヘルス」をテーマに、近年職場におけるメンタル不調者が増えている大きな原因のストレスとうまく付き合う方法として、アサーションで適切な表現力を身に付けるなどのストレス対処法や、日頃からコミュニケーションを常にとれる相談しやすい職場環境作りも大切であると学びました。



● 「駆け抜けた蘇芳(すほう)色のTシャツ」



12月10日(日)に「奈良マラソン2017」が開催されました。アップダウンがいくつもあるハードコースですが、奈良公園・東大寺・春日大社といった観光名所を横目に走るコースや、奈良にゆかりのあるものをモチーフにした、毎年変わる完走メダルで、外国の方々にも人気のマラソン大会です。

今年は、第8回の奈良マラソンにちなみ、奈良「八」重桜の短冊形メダルと若葉色のス

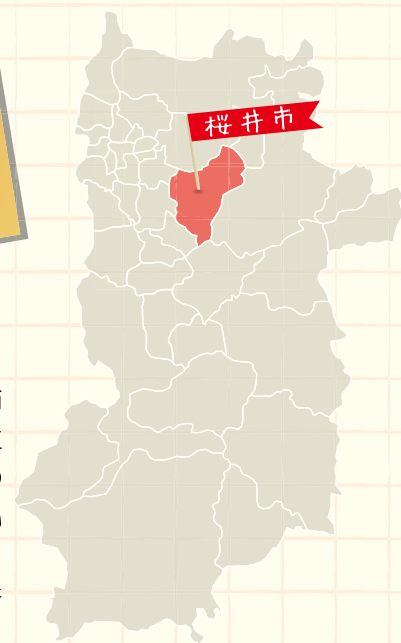
ラップのメダルでした。短冊形メダルには奈良から献上された桜を題材に『いにしへの奈良の都の八重桜 けふ九重に にほひぬるかな』と伊勢大輔(いせのたいふ)が詠み上げた歌が記載されています。

マラソン日和の好天に恵まれ、1万9千人のランナーたちが出場する中、当協会からは11名の職員(フル4名、10キロ7名)が参加しました。



桜井市

奈良県内の
市町村を
ご紹介いた
します。



奈良盆地の中央東南部に位置する桜井市は、古代より「ヤマト」と呼ばれ、三輪山の麓に広がる纏向（まきむく）遺跡が国の始まりとなる「ヤマト王権」が誕生し、古代国家が形成された有力地と目されています。また、日本最古の古道 山の辺の道をはじめ古事記・日本書紀のゆかりの場所が数多くあり、万葉集には美しい情景を歌った歌が残っています。桜井市は、まさに「日本の原点」となる地です。さらに、素麺発祥の地であり、相撲発祥の地でもある桜井市は、現在、これらの普及活動にも取り組んでいます。

大神神社



大物主神（おおものぬしのかみ）を祀る大神神社は、日本最古の神社といわれ、古事記にも記載が見られます。ご神体は、後背の三輪山そのもの。天に近い山を神様の降りる場所として崇めた古代人の信仰形態を今に伝えています。太古から宿る自然のパワーを感じてください。元旦に行われる農作物の豊作を祈願する火祭り「繞道祭」（にょうどうさい）で、大和の正月が明けます。

長谷寺



686年 道明上人が長谷寺を開創。本堂は国宝に指定され、高さ10mを超える重要文化財の本尊十一面観音菩薩像の立ち姿は圧倒的で、朝に行われる勤行は、連綿と続く信仰を体感することができます。関係寺院三千寺を有する真言宗豊山派の総本山として、西国三十三所第八番札所として、また四季を通じて季節の花を楽しむ「花の御寺」として多くの人々の信仰をあつめています。



人々の罪・過ちを仏前で懺悔し、身も心も清らかになって新年を迎える行事「修二会」（しゅにえ）法要の締めくくりとして2月14日に行われる「だだおし」は、大和における代表的な火祭りです。

談山神社

談山神社は、大化の改新で功績を上げた藤原鎌足公を祀る神社です。境内裏手の山中に「御相談所」と書かれた石碑が建っており、中臣鎌子（後の藤原鎌足公）と中大兄皇子（後の天智天皇）が大化の改新に乗り出す前に談合を行ったと伝わる場所があります。のちにこの山を「談い山」「談所ヶ森」と呼び社号の起こりとなりました。

現存する世界唯一の木造十三重塔や日光東照宮のモデルとなった本殿などを有し、また、毎年春と秋に行われる古式ゆかしい「けまり祭」は有名です。



安倍文殊院

日本三文殊の1つである安倍文殊院は、安倍氏一族の氏寺です。「三人寄れば文殊の知恵」で知られる文殊菩薩を本尊とし、安倍文殊院の文殊菩薩は、快慶作で「木造騎獅文殊菩薩（もくぞうきしもんじゅぼさつ）及び脇侍（わきざむらい）像4軀」として国宝に指定されています。また、文殊菩薩は知恵の神様であるため、多くの受験生が合格祈願のために参拝にこられます。



聖林寺

安産・子授けの祈禱仏で丈六の石仏・地藏菩薩を本尊としています。神仏分離の影響で大神神社の大御輪寺（だいがりんじ）より遷された十一面観音菩薩は、国宝第一号に指定。その均等がとれた美しい姿は、アメリカの哲学者フェノロサを魅了し、ミロのヴィーナスとも比較される仏像彫刻の優作といわれています。



三輪素麺

日本の麺食文化のルーツをたどれば素麺にいたり、素麺の歴史をさかのぼれば大和の国の三輪で生まれた手延べ素麺にいたります。

厳選した素材を使い、冬の厳しい気候の中、伝統的な手延べ製法によって作られる三輪素麺は、糸のように細く、しっかりとしたコシがあり、他とは違う喉越しを味わえます。桜井市は、平成29年7月7日の「そうめんの日」に三輪素麺の条例を施行し、三輪素麺を食べる習慣を広めようと積極的にPRし、普及促進に努めています。



大和さくらいブランド

大和さくらいブランドとは、桜井市にある桜井らしい個性と魅力を持った様々なすばらしい産品（資源）のなかから、桜井市地域ブランド認定推進委員会が審査し、桜井市長が認定したものです。これまでに11品が認定されていましたが、平成29年12月1日に第3回認定品として、12品が加わりました。第2回までの認定品にはお菓子や加工食品など食品が中心でしたが、今回はそれらに加え、工芸品も数点認定されています。品質の高い桜井市公認のお土産品を、是非一度手に取ってみてください。



本店

〒630-8668
奈良市法蓮町163-2

業 務 課 TEL (0742) 33-0552
FAX (0742) 33-0553

経営支援課 TEL (0742) 33-0559

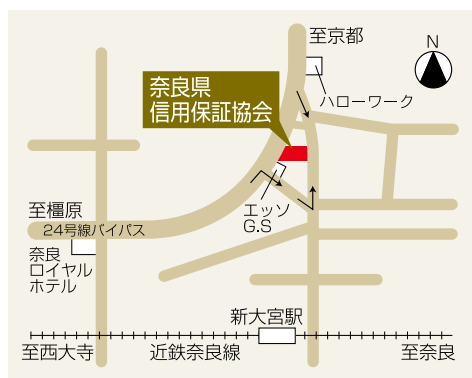
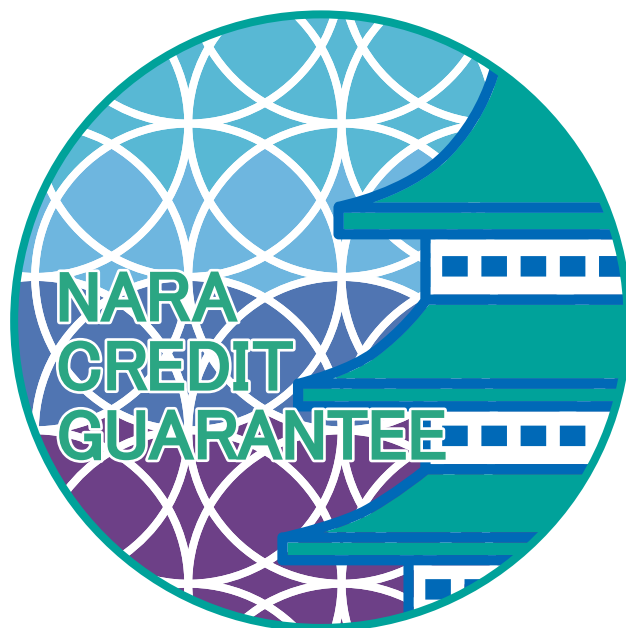
期中管理課 TEL (0742) 33-0555

管 理 課 TEL (0742) 33-0554
FAX (0742) 33-3883

総 務 課 TEL (0742) 33-0551
FAX (0742) 35-4501

企画情報課 TEL (0742) 33-0548
TEL (0742) 33-0710
FAX (0742) 33-6606

検 査 室 TEL (0742) 33-0512



高田支店

〒635-0015
大和高田市幸町2-33
(奈良県産業会館内)

TEL (0745) 22-9551
FAX (0745) 22-9558



<http://www.nara-cgc.or.jp> ➡